



東洋大学校友会

TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

支部だより No. 52

# 神奈川

題字：奥津 穂豊 [繁] (S44 国文)

神奈川県支部支部ブログ  
のQRコードです



発行日 2025年5月1日

## 【帆船日本丸】

画：鶴見 典郎  
(S43 建築)



帆船日本丸



## 目次

支部長挨拶／2024年度支部総会・活動報告	2
2024年度収支計算書	3
2025年度収支予算書（案）、支部役員等	3
神田会長メッセージ、屋形船	4
城南支部（六郷水門見学と箏曲演奏会）	4-2
埼玉県東部支部女性部会に参加して	4-3
浦水会の活動・浦水OB会の振り返り	5
タウンウォッチング、ランチブッフェ	6
箱根駅伝応援新年会	7
編集後記、活躍する校友（ねづっちさん）	8

## ～2025年度支部総会の開催について～

**期日** 2025年6月28日(土) 11:00～  
懇親会 12時～

**会場** 崎陽軒本店  
TEL045-441-8880  
JR横浜駅(東口) 徒歩0分



### 支部長挨拶

櫻井 裕子  
(S49 短観光)

神奈川県支部会員の皆さまには、日頃より支部活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2024年は、地震や豪雨、記録的な猛暑など自然災害の脅威を強く感じさせる出来事が続きました。一方でノーベル平和賞受賞、日本初の無人探査機による月面着陸成功や野球のMLB等の日本人選手の大活躍など明るい話題も見られました。

このような中で、神奈川県支部の新春恒例行事として開催した箱根駅伝応援新年会では、近隣支部を含め70名を超える方が集い白熱のレース展開に会場一丸となりエールを送りました。101回目となる今大会はゴール直前まで大接戦でしたが、伝統の底力を発揮し20年連続のシード権を獲得し、私たちに希望と感動をもたらし、勇気を与えてくれました。

2025年は、昭和100年の節目の年です。昭和生まれの会員の一人として感慨深いものがあります。校友会もこれからの100年に向けて持続安定的な活動を視野に入れての取り組みが求められています。コロナ禍を経て、生成AIの進展、DX技術の導入等、日々の技術革新による効率化が進むことで新たなリスクへの対応に直面しています。めまぐるしく変化している社会状況の中でも、若い世代の卒業生の方々に多くの夢と希望を持って活躍されることを期待します。

校友会神奈川県支部におきましても、継続的発展のためにより多くの卒業生の定着、人材の確保を図るとともに一人ひとりが生き活きとパフォーマンスを発揮することができる魅力ある支部事業を推進します。引き続きご支援をいただきますようお願い申し上げます。



### 神奈川県支部 2024年度支部総会・活動報告

事務局長 宮崎 縣  
(S52 中哲)

2024年6月15日（土）、横浜桜木町ワシントンホテルにて、2024年度東洋大学校友会神奈川県支部総会を開催し、来賓・会員・一般参加を合わせ46名が参加しました。

佐藤厚理事の先導による校歌斉唱、物故者黙祷、13名のご来賓者紹介、櫻井支部長の歓迎挨拶に続き、来賓挨拶（東洋大学校友会の神田会長、浦水OB会の神奈川県支部の鈴木会長）を受けました。

活動経過、決算、監査、2024年度の活動案、予算案、新役員案など8項目の議案を全会一致で決定・確認し、集合写真を撮影、東洋大学高橋一男前副学長から、東洋大学の現況、海外同窓会、能登半島地震と大学の支援についてご講演いただきました。

会場の窓側には、パリオリンピック・パラリンピック出場の東洋大学在学学生および卒業生に関する記事のパネルと写真が並び、入口には有志による写真パネルも展示され、総会出席者から好評を得ました。

午後2時を少し回り、山崎理事の司会・進行により、懇親会が始まりました。乾杯は、澁谷哲一東洋大学大学院理事・東京東信用金庫会長の音頭でグラスを合わせ、東洋大学不動産建設白山会長の唐澤様から、今後の連携強化を向けたご提案を兼ねたご挨拶を受けました。

余興では、俳句2題の吟詠を聴き、続いて中村咲子様の先導による「浜辺の歌」を全員で合唱しました。

宴たけなわのうちに懇親会が終了し、関副支部長の三本締めで閉会しました。

## 2024年度 収支計算書

自：2024年4月1日 ～ 至：2025年3月31日

科目	予算額	決算額	増減
<b>本部交付金</b>			
年会費交付金収入	150,000	115,000	35,000
終身会費交付金収入	170,000	145,000	25,000
新卒者納入会費広告料収入	10,000	11,000	-1,000
支部総会祝金収入	0	70,000	-70,000
支部事務費補助収入	20,000	20,000	0
支部会報発行助成収入	50,000	50,000	0
ホームページ助成収入	10,000	10,000	0
総会特別企画補助収入	30,000	0	30,000
女性参加促進助成収入	10,000	10,000	0
各種支部企画補助収入	40,000	0	40,000
支部総会通信費収入	0	0	0
小計①	490,000	431,000	59,000
<b>支部内収入</b>			
支部総会参加費収入	300,000	304,000	-4,000
支部会費収入	70,000	706,000	-636,000
寄付金収入	0	0	0
預金利息収入	0	308	-308
雑収入	0	11,751	-11,751
広告料収入	40,000	24,000	16,000
ランチbuffet	100,000	68,000	32,000
小計②	510,000	1,114,059	-604,059
収入計③=①+②	1,000,000	1,545,059	-545,059

## 【支出の部】

科目	予算額	決算額	増減
<b>支部内経費支出</b>			
支部総会関連費支出	200,000	397,115	-197,115
支部会報作成費支出	150,000	15,000	135,000
支部活動費支出	200,000	782,598	-582,598
地区活動費支出	20,000	0	20,000
会議費支出	50,000	25,164	24,836
通信費支出	15,000	5,526	9,474
印刷費支出	10,000	42,901	-32,901
事務用消耗品費支出	20,000	7,180	12,820
旅費交通費支出	100,000	65,710	34,290
慶弔費支出	20,000	0	20,000
渉外費支出	150,000	61,000	89,000
雑支出	35,000	60,410	-25,410
講師派遣費	30,000	0	30,000
	0	0	0
	0	0	0
予備費支出	0	0	0
支出計④	1,000,000	1,462,604	-462,604
当期収支差額⑤=③-④	0	82,455	-82,455
前期繰越収支差額⑥	624,183	624,183	0
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	624,183	706,638	-82,455
次期繰越収支差額の内訳			
現金		22,641	
普通預金		683,997	
計		706,638	

## 2025年度活動計画

活動計画は6月28日（土）開催の支部総会で、2026年1月3日の箱根駅伝応援新年会を中心にタウンウォッチング、ランチbuffet、屋形船などを確認し、支部ブログ等でお知らせします。

## 2024～2025年度 支部役員

役員(役職)	名前	卒年	学科
大学理事	澁谷 哲一	S44	経済
大学評議員	吉田由多可	S52	土木工
相談役	林 勇	S26	社会
支部長	櫻井 裕子	S49	短観光
副支部長	関 輝武	S43	機械工
副支部長	河野 洋	S43	建築
副支部長	田中 茂	S49	経済
副支部長	原崎 久人	S50	建築
相談役・監事	高原 正人	S40	経済
監事	城野 則重	S49	英米文
事務局長	宮崎 縣	S52	中哲
理事・会計	平山 豊雄	S46	法律
理事	結城 正	S38	法律
理事	井上 博文	S38	応社
理事	浅野 正毅	S41	土木工
理事	塩川 一美	S42	法律
理事	与儀 喜克	S42	経済
理事	近藤 正	S44	社会
理事	関根 素子	S44	短観光
理事	美尾 文明	S47	建築
理事	山崎 善明	S53	応社
理事	大場 ひとみ	S57	応社
理事	佐藤 準	H10	院印哲
理事	塚田 準治	H22	観光修
理事	根本 文子	H23	院国文

## 2025年度 収支予算書(案)

自：2025年4月1日 ～ 至：2026年3月31日

科目	平成7年度	平成6年度	
	予算案(イ)	予算額(ロ)	決算額
<b>本部交付金</b>			
年会費交付金収入	118,000	150,000	115,000
終身会費交付金収入	147,000	170,000	145,000
新卒者納入会費	3,000	10,000	11,000
支部総会祝金収入	20,000	0	70,000
支部事務費補助収入	20,000	20,000	20,000
支部会報発行助成収入	50,000	50,000	50,000
ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000
総会特別企画補助収入	30,000	30,000	0
女性参加促進助成収入	10,000	10,000	10,000
各種支部企画補助収入	40,000	40,000	0
支部総会通信費収入	0	0	0
小計①	448,000	490,000	431,000
<b>支部内収入</b>			
支部総会参加費収入	320,000	300,000	304,000
支部会費収入	720,000	70,000	706,000
寄付金収入	0	0	0
預金利息収入	300	0	308
雑収入	20,000	0	11,751
広告料収入	30,000	40,000	24,000
ランチbuffet	70,000	100,000	68,000
小計②	1,160,300	510,000	1,114,059
収入計③=①+②	1,608,300	1,000,000	1,545,059

## 【支出の部】

科目	平成7年度	平成6年度	
	予算案(イ)	予算額(ロ)	決算額
<b>支部内経費支出</b>			
支部総会関連費支出	400,000	200,000	397,115
支部会報作成費支出	80,000	150,000	15,000
支部活動費支出	800,000	200,000	782,598
地区活動費支出	20,000	20,000	0
会議費支出	30,000	50,000	25,164
通信費支出	10,000	15,000	5,526
印刷費支出	45,000	10,000	42,901
事務用消耗品費支出	10,000	20,000	7,180
旅費交通費支出	150,000	100,000	65,710
慶弔費支出	20,000	20,000	0
渉外費支出	100,000	150,000	61,000
雑支出	60,000	35,000	60,410
講師派遣費	0	30,000	0
	0	0	0
	0	0	0
予備費支出	0	0	0
支出計④	1,725,000	1,000,000	1,462,604
当期収支差額⑤=③-④	0	0	82,455
前期繰越収支差額⑥		624,183	624,183
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	0	624,183	706,638

## 新たな改革により次世代に襷をつなぐ

東洋大学校友会 会長 神田 雄一



今年のお正月、駅伝はシビレしましたね。駅伝の応援には毎年、櫻井支部長をはじめスタッフの皆さまが多くの方のために尽力いただいている事、ありがたく感謝申し上げます。

校友会は昨年、130年の節目を迎えることができました。130周年で掲げたコンセプトは「次世代に襷を繋ぐ」でありました。

母校との信頼関係を一層深め、全卒業生の代表組織として、また母校の最大の支持者集団として更なる進化をして持続可能で健全かつ適正な会運営によって「次世代に襷を渡す」基盤づくりを推進しなければなりません。

そのために2月に臨時代議員会を開催し、定款の変更について提案をさせて頂きました。お陰様で多くの代議員の皆様にご理解とご協力をいただくことができました。

今年の干支は、乙巳（きのと・み）です。「乙」は植物が成長し広がる意味を、「巳」は再生と変化を示すとされることから、「努力を重ね、物事を安定させる」という意味合いを持つ年とされています。

まさに乙巳の年、東洋大学の心である「他者のために自己を磨く」、「活動の中で奮闘する」組織として、次世代に襷を繋ぐために皆様と共に「新しい時代の魅力ある校友ソサエティの実現」に向けて奮闘しましょう。

神奈川県支部の皆様には引き続き校友会の活性化と改革にご理解とご支援を賜りますよう、益々のご発展とご多幸を祈念してメッセージとさせていただきます。

## 川崎から屋形船に乗って 横浜港に着いた

2024年8月3日の午後5時過ぎ、私たちは川崎日航ホテル前からバスに乗り、川崎の岸から屋形船に乗りました。



まだ明るかったです。横浜港に向かう途中、教科書で習った京浜工業地帯を海から眺める絶景でした。

東洋大学校友会神奈川県支部は、支部活動として数年ぶりに屋形船を楽しみました。



総勢21名が、浜風を受け、天ぷら料理やカラオケを楽しみ、屋形船の風情を満喫しました。



浦水OB会様および他支部様を含め、ご参加された皆様、ありがとうございました。

〈田中 茂 S49経済〉



一般建築士事務所 アクシスプランニング  
AXIS PLANNING

原崎 久人 (S50 建築)

〒231-0048

横浜市中区蓬萊町3-104-4-803

TEL 050-3707-2620

FAX 045-262-8761 E-mail harasaki@ya2.so-net.ne.jp

精密機械部品を製作しており、大型部品を得意とし1個から製作致します  
機械装置の製作、現地作業での部品交換、オーバーホールや生産ライン設備の改造、保全業務なども御相談下さい

株式会社 関鉄工所  
代表取締役会長 関 輝武  
(昭和43年機械工卒)

〒143-0015 東京都大田区大森西4-17-27  
TEL 03-3761-3167 FAX 03-3761-4826  
email : e.seki@gol.com

下町ボブスレー用部品も製作

# 六郷水門見学と箏曲演奏会

3月2日、東洋大学校友会神奈川県支部は、櫻井支部長と私の2名が、城南支部のイベント「六郷水門・多摩川周辺散策&箏曲演奏会&懇親会」に参加してきました。

午前10時快晴、春のイベントがあるらしく、テントや屋台の準備で賑やかな京浜急行「雑色駅」に集合し、水辺に跳ねる魚や野鳥を眺め、歴史的遺産「六郷水門」を見学して集合写真を撮りました。

その後、「生田流安田絹秋先生・竹沢香秋先生の箏曲演奏会」が催され、素晴らしい琴の演奏を10曲お聴きました。日本伝統の音色をライブで体験でき、贅沢な時間を過ごしました。

喉も乾き、空腹になってきた頃合いに、29名が参加した懇親会では、マジックあり、大道芸ありで、笑い声や歓声に包まれ、とっても楽しかったです。

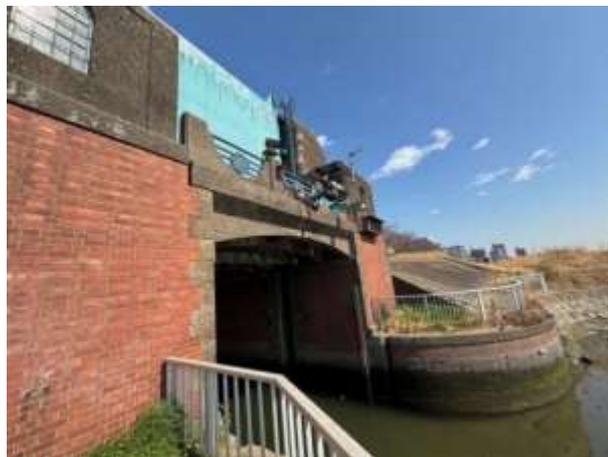
主催された城南支部の皆様、大変お世話になり、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

〈宮崎 S52 中哲〉

■六郷水門の前で集合写真



■歴史遺産の六郷水門



■心に響く箏曲演奏会



# 校友会埼玉県東部支部女性部会に参加

## 歴代の仮面ライダーと遭遇しました

2025年11月17日、私は神奈川県支部から代表して、友好関係にある埼玉県東部支部の秋のイベントに初めて参加させていただきました。

行き先は、埼玉県川口市のNHKアーカイブで、私は館内にずらりと並ぶ歴代の仮面ライダーに遭遇し、心ときめきました。このイベントに参加することがなかったら、一生来なかった場所と出会いがありました。



集合写真では、皆様、とてもいい表情をされていますね。埼玉県東部支部の皆様、大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

## 睦み合ふ 校友会の 風薫る

東洋大学校友会の都道府県支部が交流を盛んにしていくを通じ、東洋大学へのたしかな支援や応援になると確信いたしました。

〈宮崎 S52 中哲〉



**2024年度甫水会神奈川県支部  
の活動について**  
東洋大学甫水会神奈川県支部  
支部長 古瀬 恵子



東洋大学校友会神奈川県支部の皆様には日頃より大変お世話になっております。2024年度の甫水会神奈川県支部の活動についてご紹介させていただきます。長期間にわたる目に見えないウィルスとの闘いから様々な規制が緩和されたことにより、屋外でのレジャーを含め積極的に支部活動を行いました。

5月には、山梨方面への日帰りバス旅行を開催いたしました。河口湖周辺の散策やイチゴ狩り、お買い物を楽しむツアーを企画し、東洋大学OBの方が勤務する旅行会社にツアーを発注しました。また、当日は添乗員として1日ご同行もお願いしました。

7月には白山キャンパスにて初の合同支部総会を開催しました。前年までは単独での支部総会開催でしたが、本年は関東8支部合同での開催ということで、当初は戸惑いもありましたが各支部との連携により無事に総会を終えることが出来ました。



年始には恒例となった箱根駅伝の沿道応援を行い、校友会神奈川県支部主催の新年会にもお招きいただきました。新年会では校友会の皆様や甫水会OB会の皆様と10区の手汗握る応援をご一緒できまして、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。感謝申し上げます。



甫水会神奈川県支部の活動は、役員それぞれが得意分野を發揮し役割分担して運営しています。

9月には新たに3名の役員を迎え、役員全員で支部を盛り上げ楽しみながら活動しています。

**甫水OB会昨年の振り返り**  
東洋大学甫水OB会神奈川県支部



東洋大学校友会神奈川県支部の皆様には日頃より甫水会神奈川県支部OB会の活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

振り返りますれば令和6年は長きに亘って続いていた新型コロナ禍も完全に落ち着きを取り戻し、社会全体も活気を取り戻した一年でした。甫水OB会の活動の始めである1月2日、3日の箱根駅伝では例年にもまして横浜崎陽軒での校友会、甫水会、甫水OB会友好3団体での応援で大いに盛り上がりました。

そして我が東洋大学は悪い前評判を完全に覆して総合4位と立派な成績を収めました。春の散策は「JAXA相模原キャンパスと相模原市立博物館巡り」と銘打ちまして宇宙の広さに感動し、校友会の皆様にも参加していただき有意義な一日を過ごしました。

そして10月6日に戸塚地区センターにて開催した総会では校友会、甫水会の皆様を来賓としてお招きすることが出来ました。その後の「秋の集い」は10月26日に明治大学駿河台キャンパス施設を巡り、NHK連続テレビ小説「虎に翼」展を見学致しました。その際には校友会の皆様が多数参加していただき、その後の懇親会も大変盛り上がり有意義で楽しい時間を過ごすことができました。

令和6年は甫水OB会として十分な活動ができた一年でした。令和7年も以前に増して校友会の皆様、甫水会の皆様の行事に参加できますように心より祈っております。今後とも甫水OB会にご支援、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。 **〈甫水OB会神奈川県支部 会長 鈴木良夫〉**



神社奉納、学校公演、イベント出演、宴会や結婚式の会費、撮影写真、講座やワークショップ、教室運営など、各種ご依頼承ります。

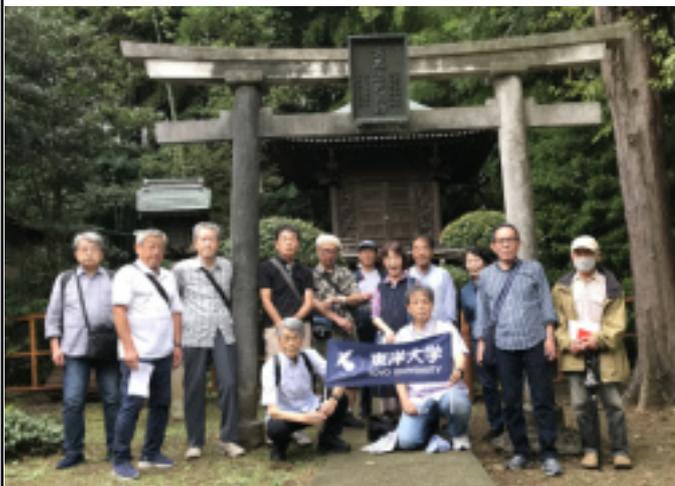
神楽・獅子舞のことならお任せください。

厚木市無形民俗文化財指定  
**相模原神楽 垣澤社中**

〒243-0022 厚木市西坪2570-1  
TEL・FAX 046-229-0485  
公式HP <https://www.sagami-satokagura.com/>  
E-mail [sagami.satokagura@gmail.com](mailto:sagami.satokagura@gmail.com) 毎月一案(SAZ 法律家)

# タウンウォッチング

## 遊行寺坂は険し、藤沢宿は散策日和



9月28日（土）、東洋大学校友会神奈川県支部（神泉会共同主催）は、恒例イベント「第18回ヨコハマタウンウォッチング（藤沢宿の散策）」を開催しました。

小雨も予想されましたが、幸いお天気にも恵まれた散策日和、総勢14名が東海道五十三次の歴史を学び、箱根駅伝の難所「遊行寺坂」などを体感しました。

約2時間の散策で、喉の渇きと軽い疲れを癒すちよい飲みは、お魚が自慢の『楽助』でした。



故・関口前事務局長の2学年後輩で、地元藤沢在住のレディオ湘南・伝説のDJ在津紀元さんをはじめ、3名が新たに参加し、楽しく和やかな懇親会になりました。



〈原崎久人 S50建築〉

# 学祖・井上円了にまつわる興味深いお話

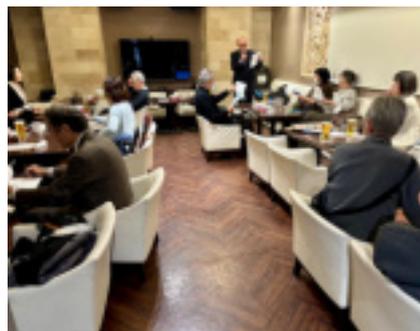
## 女性目線のスイーツランチブッフェ

東洋大学校友会神奈川県支部は、2025年2月8日（土）14時～16時30分、ランチブッフェ／学祖「井上円了」のお話とパティシエスイーツを開催しました。



場所は、パセラリゾーツ横浜ハマボールイアス店パーティールームで、講師・甫水会・甫水OB会・支部役員など18名が参加し、懇親と交流を深めました。

講師の佐藤渉氏は、大田・品川まちなめぐりガイドの会、六郷のタカラ探検隊、大森ジモト探偵団、おたデビュー塾、太田観光協会ガイドと幅広くご活躍されています。



東洋大学創立者井上円了は、「全国巡講」や3回もの海外視察など、人々への教育の普及に情熱を注ぐなかで多くの人脉が構築されたことなど、私たちが知っているようで知らない「井上円了」にまつわる興味深いお話をいただきました。

図解入りの分かりやすい資料も大変参考になりました。佐藤氏の講話を終え、懇親会では各テーブルから楽しそうな会話や笑い声が聞こえ、短い時間でしたがカラオケも楽しみました。

最後に、講師の佐藤氏に感謝を申し上げ、関副支部長の一本締めで閉会しました。



〈櫻井裕子 S49 短観光〉

# 第101回箱根駅伝応援新年会 20年連続シード権確保 来年の上位入賞を祈念



乾杯の挨拶

校歌斉唱

## 〈やったぜ！東洋大学〉

新年会は滞りなく進み、関副支部長が「20連続のシード権確保に甘んずることなく、来年の上位入賞を祈念し、それではお手を拝借」とばかりに元氣よく三本締めで閉会しました。

とばかりに元氣よく三本締めで閉会しました。



なお、会場の入口には田中副支部長、平山監事の校友写真展と与儀理事の東京五輪で活躍した在校生やOB・OGの新聞記事や写真パネルが展示されました。

最後に、集合写真を撮って散会しました。

(櫻井 S49 短観光)

2025年1月3日、崎陽軒横浜本店4階で、校友会・甬水会・甬水OB会合同主催の「第101回箱根駅伝応援新年会」を開催し、74名が参加し母校への熱い声援をおくりました。

はじめに、司会の佐藤理事が高らかに開会を宣言し、酒井監督からのメッセージを読み上げました。

【メッセージ全文】今年の第100回箱根駅伝は目標の3位に21秒届かなかったものの、全日本大学駅伝以降取り組みが変わりチーム全体が大きな変化を遂げることができました。第101回箱根駅伝まで、限られた時間ではありますがチーム1人1人が自分にできることを最後まで積み上げ今年のテーマである“鉄紺の覚醒”を達成し20年連続のシード権の獲得と上位を目指してまいります。今後とも温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

そのあと、櫻井支部長（校友会）、古瀬支部長（甬水会）、鈴木支部長（甬水OB会）から、それぞれ新年のご挨拶を受け、東洋大学前副学長の高橋一男様の音頭で乾杯しました。

しばらく、崎陽軒の豪華お弁当をいただきながら歓談しだ後、各テーブルからの自己紹介をしていただき、全員参加型の新年会は和やかなうちに進行しました。

みなさんの喉が潤ったところで、佐藤理事が東洋大学校歌と応援歌を先導し、全員で斉唱しました。

青山学院2連覇の後、箱根駅伝のシード権をめぐる抜きつ抜かれつの激闘はゴールまで続き、会場の大型ビジョンに向かって「頑張れ！東洋」の大歓声の中、見事に9位で来年のシード権を確保し、割れんばかりの歓声が会場に響きわたりました。

## みかん狩りの醍醐味



今年の活動計画「みかん狩り」は、東洋大学校友会の元副会長を歴任された故・藤井良晃氏ご子息の宝寿院(桜観音)藤井宏映住職様と調整の上、1月19日に花



蔵院のみかん山へ出かけ、たくさんのおみかんを収穫しました。

神奈川県支部から5名が参加し、藤井様のご厚情により、たくさんのおみかんをいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

(宮崎 S52 中哲)

## 活躍する校友 ねづっちさんを表敬訪問



2024年度蒲田法人会社会貢献事業の「法人会チャリティー寄席」が、10月31日(木)大田区民ホール アプリコ大ホールで開催されました。

そこに、東洋大学校友のねづっちさんが出演され、幕間の時間帯をいただき、私と宮崎事務局長でねづっちさんを激励してきました。

短い時間ではありましたが、私たちの訪問を歓迎され、一緒に写真を撮っていただきました。

ねづっちさんの舞台もたいへん盛り上がり、ライブでの観客から出されるお題に対して、あざやかに「整いました！その心は」と即答する技量の高さに感心させられました。ねづっちさんのますますのご活躍を期待いたします。

(櫻井 S49 短観光)

### 【編集後記】

(宮崎) 定例の編集会議を毎月1回開催し、支部活動の現況を共有化しながら、会報発行に向けてとりくみました。本号に掲載されていない活動については、支部ブログでその都度投稿していますので、表紙のQRコードからご覧ください。

なお、発行部数は500部としますが、本号のPDF版を6月の支部総会以降、支部ブログに掲載いたしますので、ご参照願います。

(浅野) 2027年4月川越キャンパスに、新校舎の完成と共に新学部の仮称「環境イノベーション学部」が開設されます。創設目的は社会のDX・GX時代の到来を切り開くためのデジタルグリーン人材を育成するなど、最先端の学部を目指しています。

同時に既存の「総合情報学部」は、さらに専門性を高めるため、3学科を専攻制に再編するとしています。川越キャンパスは「理工学部」も合わせて3学部のキャンパスになります。

昨年は12月1日に実施した本学の年内学力入試は、基礎学力を確認するペーパーテストで選抜しました。倍率はなんと35倍にも達したそうです。

(河野) 2024年から2025年2月を振り返ると、2024年元旦の能登半島地震を始め、豪雨・猛暑・大雪の自然災害が続いております。

私事では、2024年2月に地主が代り土地を買うか、家売るかの問題が突然降りかかりました。6月に解決しました。2025年1月3日に原広司先生が、5日に友人の高橋慶継さんが亡くなり、寂しい思いをしました。

支部だよりも紙媒体からデジタル化が進んでおります。校友会HPの神奈川県支部・ブログを参照してください。

(原崎) 最近、ヒマラヤのk2西壁をアタックする平出さんと中島健朗さんの再放送を見ました。お二人は登山のドキュメンタリーで何度か見たことのある有名な登山家ですが、番組の途中、滑落して遭難されました。

直前まで笑顔の二人が画面にあったのに突然でした。昨年からは、私の周りでも身近な人がいなくなることが続いています。私たちをタテヨコの人脈でつないでくれたT先輩。

また最近も、仕事で大変お世話になった、建築関係の設備、大工仕事、内装等ひと通り何でもこなす多能工のSさん。近く一緒に旅行しようと言ってた人が旅先で急死しました。あっけないものです。

先日、コロナ禍以来久しぶりに、関内からみなとみらいを歩いて横浜東口まで散歩しました。景色が前にもまして変わっていつているのに驚きです。

たくさんの旅行者らしい人たちが、右に左に行き交い、私の身の回りも随分変化があるようです。

財団法人日本空手道連盟連合会  
日本空手道松涛館流 **近代空手道会**

会長：近藤 正拳 (S44 社会)

専任 松涛館流 近代空手道会  
〒224-0294 横浜市戸塚区平戸町589-3

■近代空手道会 (会長：近藤正拳)  
■武道空手 水月館 (館長：近藤洋輔)  
■実践空手道 近空会 (館長：近藤大輔)  
左：近藤正拳著「近代空手道入門」(上・中巻)

構造設計事務所選びは、意匠設計事務所任せにせず  
施主が決めるべきでは 新築設計から耐震診断まで

一級建築士事務所 **株式会社 ヨシオカ設計**

構造一級建築士 吉岡順一 (S47 工建築)

〒253-0082 茅ヶ崎市香川1-1-29-301  
TEL 0467-52-6252 FAX 0467-50-1206  
e-mail : yoshioka@yoshioka-arc.co.jp